

2026年6月16日

株式会社Hakuhodo DY ONE

Hakuhodo DY ONE、Ptmindと協業し、 新たなLPOソリューションの共同開発を開始

～分析・制作・実装・検証を一貫して支援するAI駆動型LPOソリューションにより、
広告配信の多様化とユーザー行動の変化に対応～

株式会社Hakuhodo DY ONE（本社：東京都港区、代表取締役社長：北爪宏彰、以下 Hakuhodo DY ONE）は、Webサイト解析・改善プラットフォーム「Ptengine」などを提供するPtmind株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役CEO：鄭 遠・Robin Zheng、以下 Ptmind）と、LPO（ランディングページ最適化）領域における共創パートナーシップを締結しました。本協業において両社は、Ptmindが「Ptengine」上で新たに提供するAI機能への先行アクセスを活用し、分析・制作・実装・検証のプロセスを一貫して推進するAI駆動型LPOソリューションの共同開発を進めてまいります。

Hakuhodo DY ONE



PTMIND

■背景

生成AIの普及によって、ユーザーが情報にたどり着く経路や、Webページに求められる体験そのものが変わりつつあるなか、LPやクリエイティブを単に「速く」「大量に」制作すること自体は、もはや十分な差別化要因ではなくなってきています。いま広告主に求められているのは、自社のユーザー一人ひとりのニーズや文脈をリアルタイムにとらえ、それぞれ最適なLPを遅延なく提供し続けることです。

一方で、分析・制作・実装・検証という一連の工程には、依然として人手に依存する部分が多く残っています。膨大なユーザー行動を人力でリアルタイムに処理し続けることには限界があるため、売上拡大やCPAを継続的に最適化するための再現性のある仕組みは、いまだ十分に確立されていないのが現状です。こうしたなか、データとAIを適切に活用し、これまで分断されていた各工程をAIで連結・自動化することで、従来は人力では実現が難しかった、高精度な分析と素早い施策実行を両立するLPOが可能になりつつあります。特に、企業情報を事前に学習したAIが、ページ上に蓄積される膨大な行動データを分析し、新たなインサイトを抽出することで、改善の精度とスピードを高める取り組みが注目されています。さらに、そのインサイトにもとづく改善施策を即座に実行することで、分析・制作・実装・検証のサイクルをこれまで以上に迅速な運用が可能になります。こうした取り組みは、AI時代における新たなLPOの標準になりつつあります。

こうした背景を受け、Hakuhodo DY ONEとPtmindは、LPO領域における協業を開始します。両社は、博報堂DYグループの横断的なAI専門家集団HCAI Professionalsの活動として博報堂DYグループが長年培ってきた生活者発想にもとづくマーケティング知見と、LP運用・改善の実績、さらにPtmindが「Ptengine」を通じて蓄積してきた行動データ・AI解析基盤を掛け合わせることで、ユーザー行動を定性・定量の両面からより精緻に把握できる体制を構築します。これにより、企業ごとに最適なLPを導き出すAI駆動型LPOソリューションの提供を目指します。

■本協業の狙い

本協業は、AI時代において変化する広告主のLPOニーズに応えるため、Hakuhodo DY ONEのLP運用・改善にまつわる実績と、Ptmindが提供する「Ptengine」に蓄積された行動データおよび最新のAI機能を掛け合わせることで、AI駆動型LPOソリューションを共同で構築することを目的としています。

本協業を通じて、主に以下の実現を目指します。

- 人力では捉えきれなかった細かなインサイトを発掘し、コミュニケーション戦略に反映
配信メニューの多様化や生成AIの普及により、ユーザーの情報接触行動や態度は急速に変化しています。本協業では、企業情報を事前に学習したAIがPtengineに蓄積される膨大な行動データをリアルタイムで解析し、変化するユーザーの態度や行動を捉えた新しいインサイトを継続的に抽出します。これにより広告主は、ユーザーの「今」に即した改善仮説を継続的に得ることが可能になります。
- AI駆動の高精度・高速なLPOスキームにより、継続的な成果改善を実現
これまで人手に依存し、分断されがちだった一連のプロセスを、AIで連結・高速化します。さらに、両社の知見とテクノロジーを掛け合わせることで、汎用的なLLMだけでは到達しづらい「成果に直結する改善仮説」を継続的に創出します。これにより、改善サイクル全体をひとつの運用フローとして機能させることを目指します。
- 配信メニューとユーザー態度ごとにLPを最適化し、ミスマッチのないUXを実現
広告種別・流入文脈・ユーザー態度の組み合わせごとに、最適なLPを自動で導き出すソリューションの提供を目指します。ユーザー一人ひとりに合わせたパーソナライズと、多様化する広告メニューやWeb体験に最適化されたLP設計を両立することで、広告主にとっての継続的な「個社最適」の実現を支援します。

■主な協業内容

- 最新AI機能の先行アクセスを前提とした共同開発
Hakuhodo DY ONEは、Ptmindが「Ptengine」上で新たに提供するAI機能への先行アクセスを受け、クライアント企業への先行導入および実運用を通じて、現場で得られた課題や要望を機能開発に反映していきます。これにより、実運用に即した機能開発を推進し、広告主の成果向上につながるサイク

ルの構築を目指します。

- AI 駆動型 LPO ソリューションの共同開発・提供

両社のアセットを統合した AI 駆動型 LPO ソリューションを共同で開発し、クライアント企業に提供します。これにより、一連の改善サイクルをこれまで以上に一貫して推進し、高速な LPO の実現を目指します。

- クライアント企業への導入を通じた検証・知見の蓄積

クライアント企業への導入を通じて、LPO 領域における AI 活用の有効性を検証するとともに、運用上のベストプラクティスや改善知見を蓄積し、AI 駆動型 LPO ソリューションのさらなる高度化につなげていきます。

【今後の展望】

本協業では、まず LPO 領域を起点に、クライアント企業への導入を通じた検証と運用知見の蓄積を進めてまいります。今後は、そこで得られた知見をオウンドメディアの最適化や CRM 領域へと展開し、カスタマージャーニー全体の設計精度向上を目指します。なお、先行導入を通じて得られた成果や本格導入の状況については、改めてお知らせする予定です。

■株式会社 Ptmind について <https://www.ptmind.com/jp>

Web サイト解析・改善プラットフォーム「Ptengine」を核に、15 年以上にわたり蓄積した訪問者行動データと AI 技術を掛け合わせ、Web サイトの課題特定から施策の実行・検証までを一気通貫で支援しています。世界 180 ヶ国以上での展開を通じて磨かれたプロダクト開発力と顧客起点の改善サイクルを強みに、国内外のクライアント企業のデジタル成長を支援します。

また、サステナブルシューズブランド「VIVAIA JAPAN」の日本市場運営を自ら手がけ、越境デジタルマーケティングの現場で培った実践知をプロダクトの進化に還元しています。さらに、独自の行動データ基盤を活かした AI プロダクトの開発・提供や、日中両拠点の自社チームによる越境ビジネス支援も展開し、作る側・使う側双方の視点を持ち続けることを、独自の強みとしています。

「持続社会の知能インフラになる」をビジョンに、データと AI で顧客企業の事業判断を支える基盤となることで、その持続的な成長に貢献してまいります。

本社所在地：〒160-0023 東京都新宿区西新宿 3 丁目 7-30 フロンティアグラン西新宿 10F

代表者：代表取締役 CEO 鄭 遠 (Robin Zheng)

事業内容：Web データ分析システムの開発・提供、Web マーケティング支援ソリューションの提供、E コマース事業、海外進出支援事業、生成 AI プロダクトの開発・提供

以上

<会社概要>

■株式会社Hakuhodo DY ONE <https://www.hakuhodody-one.co.jp>

Hakuhodo DY ONEは、インターネット広告黎明期より培ったデジタル広告の知見とノウハウを活かし、統合的なデジタルマーケティングサービスを提供しています。マーケティング戦略立案力、クリエイティビティ、高度な運用力と技術開発力、媒体社・プラットフォームとの強固な関係性を強みとし、国内外のクライアント企業に対して、デジタル起点でのマーケティング戦略やテクノロジー活用を包括的に支援します。

博報堂DYグループの「デジタルコア」として、グループ内のナレッジやリソースを集約し、高い専門性と提案力を併せ持つ企業として業界随一のデジタルマーケティング事業会社となることを目指します。

クライアント企業にとって唯一の「ONE」の存在となるため常に挑戦・前進し、事業成長を支援するビジネスパートナーとして伴走することで、クライアント企業の持続的な成長と、企業価値向上に貢献してまいります。

本社所在地：〒107-6316 東京都港区赤坂5丁目3-1 赤坂Bizタワー

代表者：代表取締役社長 北爪宏彰

株主：博報堂DYグループ100%

社員数：3,290名（2026年4月1日時点）

創立：2024年4月1日

事業内容：デジタルマーケティング全般にまつわる企画・コンサルティング・代行事業・投資事業

【本件についてのお問い合わせ】

株式会社Hakuhodo DY ONE

広報担当 E-mail：info-pr@hakuhodody-one.co.jp